



平成29年 自民党川口支部大会

党員の皆さまには、長年にわたり支部をお支えいただき、たくさんのお励みや応援を頂戴しておりますことにお礼申し上げます。

私は現在、自民党・政調会長代理や経済好循環実現委員会・委員長、経済構造改革特命委員会・事務局長、また衆議院外務委員会・筆頭理事、地方創生に関する特別委員会・理事などを務めさせていただいております。

安倍内閣は今、デフレ経済からの脱却を確実にするため、地域経済好循環の拡大に向けて政策を総動員しています。景気回復の実感を我が川口を始め全国各地に届けるためには、これからもスピード感を持って、有効性のある施策を実行していくことが不可欠です。すでに少子高齢化社会が進行している日本で、生産性を向上させ、成長を維持・発展させるために、様々な方面からアプローチしていかねばなりません。



自由民主党川口支部長
衆議院議員

新藤 義孝

とが、激変する国際情勢の中で日本を輝かせることに繋がってまいります。

街の元気を生み出す「地方創生」の大きなうねりの中、私は「わがまち川口の元気づくり」についても国策と連動した効果的な施策を、川口支部が誇る国・県・市の強固な絆で実践してまいります。地域の「稼ぐ力」を強化し、地域経済を底上げすることが日本の経済好循環を確実なものにします。その大きな原動力となるのが、先人たちが築き上げてきた伝統を守りながら、さらなる発展をしている川口支部の組織力と党員の皆さまの行動力です。

本年も川口支部のより一層の活性化と党勢拡大のため皆さまとともに活動してまいります。皆さまのご隆盛とご健勝を祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

せん。

現在、ものづくり産業に留まらず、農業、商業、医療介護などすべての分野でIoTやAIの活用、ロボットの導入により人手不足を補うことが必須の時代に入っています。国土強靱化、国民の命を守る防災・減災、日本の未来そのものである子供たちの教育再生など、将来を見据えた重要政策を果敢に進めることが重要です。一億総活躍社会を創り上げることに伴い、日本の新たな成長戦略を築くこと

選ばれる「元気なまち川口」の実現に向けて

自民党川口支部の皆様には、日頃より本市政に対しまして、多大なるご理解・ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

早いもので、党員の皆様のご支援ご尽力により川口市長に当選させていただきました。市政運営を任されてから、丸三年が経ちました。お陰さまを持ちまして、就任時に公約に掲げました中核市への移行や川口市産品フェア開催をはじめとする地産地消を機軸とした市内経済好循環の創出に向けた取り組み、(仮称)川口市火葬施設及び(仮称)赤山歴史自然公園の整備・新市立高等学校の建設・新庁舎の建設という三大プロジェクトの推進をはじめとした各政策もそのほとんどがレールに乗り、着実に進んでおります。

さて、本年におきましては、選ばれるまちづくり推進へのキーワードである「安全・安心」に重点を置き、喫緊の課題である待機児童を一刻も早く解消すべく、公設民営による「並木東保育園」を新設するほか、認可保育所、小規模保育事業所の整備により、一千人を超える受入枠を増やし、保育環境の一層の充実を図ります。

また、多様な学習活動に柔軟に対応し、地域住民との交流が図れるように、公民館と合築した幸町小学校をリニューアルオープンし、安全で安心して子育てできる環境を整えて参ります。さらには、プレミアム付き「元気」川口商品券の発売、医療センターの心臓外科の新設、グリーンセンター五十周年の記念行事など幅広い事業を予定しているところでございます。

本年は、川口市にとって大きな節目となる平成三十年の準備の年にあたりますことから、三大プロジェクトや中核市移行準備をはじめとする各施策を全力を挙げて推進し、市民の笑顔と活気があふれ、多くの人の定住先として選ばれる「元気なまち川口」の実現に向け、市政運営に鋭意努めて参る所存でありますので、引き続き皆様のご支援・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

結びに、自民党川口支部のますますの発展と皆様のご健勝ご活躍を祈念いたします。



川口支部常任顧問
川口市長

奥ノ木 信夫